

令和6年度第1回仙北地域協議会会議録

令和6年4月18日

仙北地域協議会

令和6年度第1回仙北地域協議会会議録

目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
■その他	9
■閉会	11
■署名	12

令和6年度 第1回仙北地域協議会 会議録

■日 時：令和6年4月18日（木） 午後2時00分

■会 場：さくまろ館 大研修室

■出席委員：13名

伊藤 歩美、加藤 和浩、小松 彩香、小松 利也
佐々木 千秋、佐藤 尚、鈴木 弘、須田 綾子
須田 和久、田村 雅史、風登 若子、室谷 裕子
吉田 和博

■欠席委員：1名

佐藤 立哉

■出席職員：7名

佐々木 博喜（仙北支所長） 伊藤 優子（市民サービス課長）
渋谷 亘（農林建設課長） 竹村 智子（公民館長）
齊藤 浩志（観光文化スポーツ部文化財課長）
碓谷 真澄（地域活性化推進室副主幹）
草薨 友也（地域活性化推進室副主幹）

■次 第：

- 1 開会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ（職員紹介）
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 報告
 - （1）令和5年度地域枠予算執行実績報告について
 - （2）令和6年度仙北地域の主要事業について
 - （3）彩色千輪プロジェクトについて
 - （4）大仙市誕生20周年記念に係る冠事業について
 - 6 その他
 - 7 閉会
-

(午後2時00分 開会)

○地域活性化推進室 草薨副主幹 (以下「草薨副主幹」と表記)

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。ただいまから、令和6年度第1回仙北地域協議会を始めさせていただきます。はじめに佐々木会長よりごあいさつをお願いします。

○佐々木会長 (以下「会長」と表記)

皆さんこんにちは。年度初めの忙しい時期ですけれども、出席率も高く第1回目の地域協議会を開催することができて、とても良かったなと思っています。桜の開花が待ち遠しい季節でしたけれども、咲いてしまえばあっという間で天気の状況もあって満開の時期がなかなか週末に合わなかったんですけれども、まだまだきれいに咲いていて、今日の午前中に払田のほうを見てきました。予定では、4月12日から25日まで桜のライトアップを行うということだったんですけれども、今年は史跡の里づくり委員会のほうでピンクのドアを設置して、今日見に行った時に沢山の人に来てくれているかなと思って行ったんですけれども1人来てくれていました。良かったな、0人じゃなかったなと。ご年配の方が写真を撮っていて「古代にタイムスリップだ」なんて素敵なセリフをおっしゃっていて、まだご覧にならない委員の方がいらっしゃいましたら、払田の柵に足を運んでいただいて見ていただきたいと思います。それから私事で大変恐縮なんですけれども、ご縁がありまして4月から地元のコミュニティラジオのFMはなびさんの番組のパーソナリティを務めることになりまして、11時半から13時までの花咲レディオという番組で火曜日にお昼のワイド番組でちょっとお話しをしています。局のほうから私は仙北地域出身なので、仙北地域のPRを電波を使ってガンガンしていいということを条件に引き受けましたので、地域協議会で話題になった話とかいい話とか皆さんに関わる色々なことをラジオでもPRさせてもらいたいなって思っていますので、今年度も会議のほうで皆さんから色々な意見を頂戴して、仙北地域を盛り上げて行ければなと思っています。今日も最後までよろしくお願いいたします。

○草薨副主幹

ありがとうございました。次に佐々木支所長よりご挨拶を申し上げます。

○佐々木支所長 (以下「支所長」と表記)

皆様、おつかれさまでございます。4月も中旬になり、非常にご多忙の中、第1回仙北地域協議会にご出席いただきまして、ありがとうございます。昨年より1カ月早い開催となりましたが、たくさんお集りいただきましてありがとうございます。皆さまには、第6期委員として任期2年目をご難儀をおかけすることになりますけれども、当市が掲げる「市民と行政の協働によるまちづくり」の実現に向け、昨年に引き続き、ご協力のほどお願いいたします。昨年5月に新型コロナウイルスは季節性インフルエンザと同じ5類になり約

1年が経過しましたが、この間、地域、市内、全国で賑やかさを取り戻した1年になったと感じております。3月に寒くなり、桜がいつ咲くのかと心配しましたが、無事に咲いて、会長のあいさつにもありましたが、払田柵さくらライトアップに合わせて、どごさでもドアを置いて実施しているところでもあります。設置している時に、埋蔵文化財センターの職員の方がいらして、タイムワープ機能付きのドアですね、と話しておられました。本協議会においては、各分野、各方面からのご意見をいただきながら、充実した会となりますようご協力をお願いいたします。本日は、令和5年度地域枠予算執行実績、令和6年度仙北地域の主要事業、彩色千輪プロジェクト、大仙市誕生20周年記念に係る冠事業について4件、報告させていただきますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。あいさつ長くなってしまっていて恐縮ですけれども、今年度の第1回目ということで、仙北支所に関連する職員が出席しておりますので紹介させていただきます。

(職員紹介)

それではあらためまして、本日はよろしくをお願いいたします。

○草薙副主幹

ありがとうございました。この後の進行につきましては条例の規定に基づきまして佐々木会長をお願いいたします。

○会長

事務局の皆さん今年度もよろしくをお願いいたします。2月に東部地区の地域協議会の研修会が太田地域であって、その前が中仙地域でした。持ち回りなので今年は仙北地域の予定です。そんなことも含めて今年度の会議では、決めていく事も多くなっていくと思いますが、よろしくお願ひします。そして本日、佐藤立哉委員より欠席の届け出が出されておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることを報告いたします。先に会議録署名委員の指名を行いたいと思います。今回は、鈴木弘委員と風登若子委員をお願いいたします。それでは、議事を進めてまいります。報告にある(1)の「令和5年度地域枠予算執行実績報告」について事務局より説明をお願いいたします。

○地域活性化推進室 碓谷副主幹（以下「碓谷副主幹」と表記）

【資料1に基づき説明】

○会長

はい、ありがとうございました。ただ今の説明につきましてご質問、ご意見ございましたらどうぞ遠慮なくお願いします。

○会長

池田氏庭園のPR事業のクリアファイルですが、何枚だったのかわかりますか。というのも毎年、申請があるものなのか量が少なくなれば申請があるものなのか、どうなのでしょう。

○須田和久委員

池田家顕彰会の事務局長をやっています須田です。一昨年に始めて作らせていただきました。2,000部作らせていただきました。大変好評だったこともありまして、かなり使わせていただきましたので昨年、再度申請させていただきました。昨年度からは、配布対象に制限を設けましたので、今年度は申請しなくても大丈夫かと思いますが、また無くなりましたらお願いしたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

○会長

昨年も2,000部でしたか。

○草薙副主幹

今年は、1,000部でした。

○会長

私も子どもに関わった仕事をしているので、クリアファイルを持っている子どもがいて、なんかいいなと思いましたのでお伺いしました。他に大丈夫でしょうか。

○須田和久委員

ちょっとお願いです。地域観光パンフレットですが、池田家にも置かせていただきたいと思っておりますので何部かお願いします。

○草薙副主幹

池田邸にはもちろん配布する予定にはなっていますが、まだ開園していないということで、開園前にはお持ちいたしますのでよろしくお願ひいたします。

○田村副会長（以下「副会長」と表記）

それは何部作ったんですか。

○草薙副主幹

3,000部です。配布先が観光交流課、各支所、市内の道の駅、駅の観光情報センター、物産協会、柵の湯ですとか各地域の温泉施設、池田氏庭園と払田柵の案内所、旧本郷家にも配布する予定です。あと黒湯温泉のほうにも配布させていただいております。

○須田和久委員

立派なパンフレットですので、お願いしたいと思います。

○会長

南門がライトアップされている表紙で立派だね。仙北地域のPRに役立てていただきたいと思います。

では、次に（２）の「令和6年度仙北地域の主要事業」について事務局からご説明お願いします。

○支所長

市民サービス課 伊藤課長（以下「市民サービス課長」と表記）

仙北公民館 竹村館長（以下「館長」と表記）

農林建設課 渋谷課長（以下「農林建設課長」と表記）

文化財課 齊藤課長（以下「文化財課長」と表記）

【資料2に基づき説明】

○会長

はい。各課の詳しい説明ありがとうございました。ただ今のご説明に対しましてご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

○佐藤尚委員

アメシロの防除に関してですが、薬剤をもう少し多くしてもらえればという声が地域のほうから聞こえてきております。私の地域は、結構大きい屋敷が多くて1軒当たりの散布量が多くなっております。地域で補給しながらもやっていますが、薬剤に対する予算を増額して対処していただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

○農林建設課長

アメシロに関するものについては、薬剤の値上がりもありますが、そういった面も含めまして要求をしていっております。値上がりの影響もあって年々配布する本数が減っている状況となっておりますが、限りある分を配った場合には、例えば農地水にも使える項目がありますので、そちらも活用していただいて補充してもらいながら使っていただければと思っておりますので、ご協力のほうよろしくお願いいたします。

○会長

他に何かございませんか。

○田村副会長（以下「副会長」と表記）

文化財の関係で払田柵跡環境整備事業なんですけれども、南門から入っていったグラウンド・ゴルフの道具を保管している倉庫なんですけど、劣化が進んでいて危険ですよと5、6年前に文化財課に話をしたんですが、直されていないなと思って、例えばグラウンド・ゴルフの人達は怪我したら大変だなと思うので検討していただきたいなと思います。それと公園の維持管理費なんですけれども、昔は真山公園で観桜会をやっていたんですけれども、あのような状況なので。やはり真山公園の桜は素晴らしいので、ライトアップしないのか聞かれるんですが、枝が折れていたりで危ない状況ですので整備してもらえればと思います。

○文化財課長

それでは、最初のほうの質問についてですが、そのグラウンド・ゴルフの倉庫というのが、先ほどご説明しました東建物になります。ちゃんと直すのに今向かっているところで、今年度は昨年度の調査結果を受けて実施設計、予定では来年度の改修となりますが、ただ緊急的に危険な感じかどうかを私まだ確認しておりませんので、今日明日危ないようでしたら応急的な措置を考えたいと思いますので、確認をさせていただきたいと思います。

○農林建設課長

桜の件なんですけれども、田村副会長に以前もご指摘いただきましたけれども、なかなか剪定のほうが進んでいないのが現状です。今週の月曜日にも農林建設課で真山公園の掃除をしながら行きまして、大きな枝が折れていたのを自前で切って寄せて来たりしてきましたけれども職員でできるものは、剪定とか一部やっておりますけれども、やはり樹木ですので公園維持管理を含めまして剪定のほうをしていく必要があると思いますので、本庁とも相談しながら剪定のほうを検討していきますので、貴重なご意見ありがとうございます。

○会長

はい。ありがとうございます。私からも一ついいですか。払田柵跡の環境整備事業費の説明していただきましたけれども南門から登って行ったところに看板があるんですけれども、そこに説明文が書いてあるんですが、ほとんど見えないのでリニューアルしていただければ更にもっといいのかなと思いますので意見として届けておきたいと思います。

○文化財課長

ありがとうございます。そちらのほうも実際まだ確認しておりませんので、至急確認して対応したいと思います。

○会長

是非そちらのほう確認していただければと思います。他に大丈夫でしょうか。

○吉田和博委員

会長と支所長さんからお話しのありましたどごさでもドアですけれども、人気になってきたらなんですけれども、前に竹村館長さんとお話ししたことがあったと思うんですけれども、大仙市はネーミングライツをやっていないので、百万、一千万の施設のネーミングライツをやるのは大変だと思うので、どごさでもドアを池田氏庭園に設置して、物語性があれば観光客も来ると思うのでお願いしたかったのと、先ほどふれ文が30周年記念という話がありましたが、今年か来年、角間川小学校さんと高梨小学校さんが創立150周年ということで、PTAさんのほうで大型遊具を設置するという話もあるみたいなんです、高梨小学校さんを考えてみると1907年、明治40年に日本で2番目に池田氏さんが学校給食を始めた。そして、1913年に私費で高梨村小学校の講堂を建てたということで、池田氏さんって仙北地域に対して多大な協力をしてもらっていると思うので、是非、子ども達の情操教育の一部として頑張ってくれた池田氏さんの顕彰会さんのほうで、そういった今まで頑張ってくれた記録を地域予算で作ってくればなと思います。

○仙北公民館長

貴重なご意見ありがとうございます。高梨小学校が150周年という話を聞いてました。そこら辺を確認しつつ、今、吉田委員がおっしゃられたことも咀嚼して確認しながら教育委員会事務局のほうにも相談しながら何かいい方法で進めることができなと思います。とても良いことなので、進めて行ければなと思いますので、その際には何とかご協力いただきたいと思います。ありがとうございます。

○会長

はい。ありがとうございました。吉田委員からもご意見いただいてありがとうございました。それでは、(3)の「彩色千輪プロジェクト」について事務局からご説明お願いします。

○草薙副主幹

【資料3に基づき説明】

○会長

はい。ありがとうございました。ただいまの説明につきましてご意見、ご質問はありませんでしょうか。これは、これから募集していくということでしたけれども、何件か応募があった場合は、その中から選ぶ形ですか。

○草薙副主幹

はい。必要な場合は、プレゼンや聞き取りを行うという中身になっています。

○会長

これは、カフェという感じですけど、レストラン系とか飲食のほうはどの程度をイメージしているのでしょうか。

○草薙副主幹

基本的には、テイクアウト専門のものを想定しています。店舗で食べ物を買っていただいて、再整備する休憩スペースでゆっくり食べてもらうイメージを持っています。カフェとなっていますけれども、あらゆる形態の飲食店を募集しまして、カフェに捉われずに、例えばお弁当を売りたいとか、コーヒーだけじゃなくて他の物も売りたいといった場合も対応できるようにしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○会長

分かりました。またちょっと色々進んでから進捗状況の報告があると思いますので、よろしくお願いいたします。それでは、続きまして（４）の「大仙市誕生２０周年記念に係る冠事業」について事務局からご説明いたします。

○支所長

お渡しする資料がなくて申し訳ありませんが、大仙市誕生２０周年記念に係る冠事業についてご説明申し上げます。令和７年３月２２日に大仙市は誕生２０年を迎えます。それを記念して市では当日の記念式典のほか、２０周年記念事業を令和６年度から７年度にかけて実施することとしています。多くの市民の皆さんに２０周年の節目を実感していただき、市や地域に対する愛着などを深めていただき、まちづくりや地域づくりの当事者として意識の醸成が図られるよう各地域で開催される事業に２０周年の冠をのせて行うものです。既存イベントの拡充を基本にして仙北地域では彩夏せんぼくや公民館まつりなどのイベントを考えております。彩夏せんぼくでは花火の拡充や秋の払田分家ライトアップでは、音に合わせた演出の追加などを検討しております。合併２０周年という節目を迎え共にまちをつくる「共創のまちづくり」をテーマに据えて周年事業を進めることとしております。非常に簡単で恐縮ですが、２０周年記念に関する説明となります。よろしくお願いいたします。

○会長

はい。ありがとうございます。大仙市も二十歳を迎えた節目なので、是非色々なイベントでそちらのほうを発信していければと思いますが、皆さま何かご意見ございませんか。顕彰会の須田委員のほうでは、池田氏庭園の事業とか計画してたりしますか。

○須田和久委員

すみません。来年２０周年ということでしたけれども、今年、池田氏庭園が国指定になってから２０周年、顕彰会も２０周年ということで、今お願いしているのは、洋館の二階

でコーヒーとケーキを出しておもてなしをしたいってことを考えていて文化財課のほうにその施設を利用させていただけないかということをお願いしているところです。重要文化財の中でコーヒーを飲んでいただけたらということで計画をしているところです。高梨小学校150周年ということで、池田氏の関係も吉田委員から話をしてもらいましたけれども前に池田文太郎翁伝ということで、協議会から予算をいただきまして復刻しております。その中にも高梨小学校の建築とか書かれていますので、150周年の絡みで欲しい方いらっしゃいましたら、差し上げますので言っていただければと思います。

○須田綾子委員

私もこの地域で生まれて育って仕事もさせてもらったんですけども今、池田家庭園は小学生が関わってくださっているんですね。特に高梨小学校さんは発達段階に応じて、あそこに来て、横堀小学校さんもそうですが、子ども達が関われるような体制を作れないかなと今ちょっと夢みているところです。ジュニアボランティアということで、子ども達の学びが点でなく将来に繋がっていくように自分の時間のある時にあそこに来て自分の故郷をお客様に案内して紹介できるように。三内丸山遺跡とか湯沢のジオパークとかもしています。そういうことを子ども達がせっかく学んでいるので、彩夏せんぼくの平安行列や冬まつりのミニかまくらを作ったり、地域の人達と関わりは強いし、地域の人達にもすごくお世話になっているので、その繋がりをそのところに活かしていけないかなと今、夢見ているところです。

○会長

仙北中学校の生徒は何か関わっていますか。ガイドとか。

○須田綾子委員

そうなんです。2年生が来てくれるんです。けど、そこで終わってしまいますので、部活動がない時とか時間があるとき、私達も年中関わっているわけではなくて、ガイドで案内する時は決まっているんですけども、そういうときにちょっと来て私達と一緒にガイドするとか、そういう点がちょっと広がっていくとかそういう活動とか、関りということができないかということをおもっているところです。

○会長

須田綾子委員の夢が叶うようにそういう地域になればいいなと思っています。ありがとうございます。その他に何かございませんか。では、その他に入りますが、事務局のほうから何かありますでしょうか。

○草薙副主幹

はい。資料ナンバーをふっていない東部地区協議会合同研修会並びに交流会という資料をご覧ください。会議の最初に会長からもお話がありましたが、東部研修会ということ

で中仙、太田、仙北の東部3地域の持ち回りで毎年、研修会と交流会を開催しております。去年は、太田地域で鈴木空如についてお話しを聞いた後、中里温泉で交流会を実施しております。令和6年度は、順番的に仙北地域が担当になると思います。資料は昨年度までの開催実績をまとめたものです。今年度の開催について何かいい案がございましたら次回の協議会まで委員の皆さまからご提案いただければと思いますのでよろしく願いいたします。事務局のほうからは以上でございます。

○会長

はい。ありがとうございます。今、田村副会長と話したんですけれども新型コロナウイルス感染拡大防止の関係で中止になった年度があったので私も令和2年度から委員になりましたので最近の研修会しか知りませんので、皆さんもそうだと思います。中仙、太田の協議会におもてなしをしていただけてきましたので、今年度は仙北のほうで皆さんの知恵を拝借しながら良い研修会、交流会にしたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。何か他に日頃、お気づきになられた点があればご発言をお願いいたします。

○小松利也委員

すみません。近所のことなんですけれども、戸地谷の墓地公園の通りなんですけれども除雪車の影響からカーブミラーがかなり曲がっているところがありまして通行する際に危険かなと思いますので、整備していただければと思います。もう一点なんです、先ほどあった拓田の看板の補修の際にも可能であればARで復元された都市とか建物っていうのが今はできるので、そういったQRコードを標記するのも一つの手法ではないかなと思います。拓田の頂上から池田氏さんの土地の広さを見れるとか体験できるとかがあればまた一つ観光の魅力につながるのではないかと思います。

○会長

面白いですね。看板のところにQRコードを載せて、そこに入ると見れるという感じ。

○小松利也委員

そうですね。ARで建物が復元して、そこに人が立っていれば建物と一緒に記念撮影ができるという感じです。

○会長

せっかく修復するなら新しい技術を取り入れてということでしょうか。他にないでしょうか。

○小松彩香委員

さっきの図書館前の読書ゾーンとかカフェとかなんですけれども、中古の仮設ハウスを購入して、リフォームして何か店舗が入ることだったんですけれども、業者を募集し

て営業を開始したいというところまでの期間が短いように見受けられるので、期間が短くて失礼な言い方ですけども中途半端なリフォームで中途半端な店舗に何か入るよりであれば、コロナ禍の影響でキッチンカーも結構出していたりするので、大曲の市役所も日替わりでキッチンカーが来ていてお昼になると並んでいるところも見受けられるので、キッチンカーも併用して、例えば店舗でコーヒーを出すんだったらキッチンカーでお弁当とか、ソラレで試合とかイベントがあるだったらお昼をそこで買えるようにして、店舗を構えるよりもキッチンカーのほうが営業しやすいかと思いました。

○会長

いかがでしょう。

○支所長

はい。ありがとうございます。店舗に関しては、リフォーム関係もイトインのスペースでは無くてもあくまでも食べ物を提供するためのものになりますので、外装と保健所の許可がおりる内装にすることになりますので、あまり華美にならないように考えておりますので、4月から5月にかけて整備するというので、そこは計画通りにできるかなとは思っています。残念なリフォームにはならないとは思っています。あとキッチンカーに関しては、店舗のことを考える際に同じように考えさせてはいただいています。実際に店舗を出す事業者さんとも相談してキッチンカーともタグを組んで出してもらうとも当然、色んなイベントがある際に呼べれば色んな方が利用されて賑やかになると思いますので、そういうことも考えていきたいと思っているところです。

○会長

その店舗の名前とかは、営業される方の名前になるんでしょうか。

○支所長

今のところはそう考えています。こっちでこういう名前にしてくださいとはなかなか言えないところもありますので、相談しながらになるかとは思っています。

○会長

小松委員いかがでしょう。期待しましょう。では、他に何かありますでしょうか。ないようですので、以上で第1回目の仙北地域協議会を閉じさせていただきます。皆さんありがとうございました。

(午後 3 時 3 6 分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第 7 条第 2 項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

鈴木 弘

風登 若子
